

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ 3年目)

法人名 合同会社道心会
施設名 喫茶去訪問介護ステーションほつつ
施設の種別 訪問介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
1 移乗支援機器(装着型)	株式会社イノフィス	マッスルスーツ Every
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
5 台	令和 3 年 10 月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】

※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

・移乗介助時に使用する。

・ベッド上での排泄介助時に使用する。

・新人には入職後すぐに使用できるように、随時使い方を指導している。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】

※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

・小柄な職員でも移乗介助を安定して行うことができた。また非装着時と比べ身体的負担が軽いと感じた。

・排泄介助は中腰で行うため、装着することにより身体的負担が軽減された。

・目標にしていた精神的・身体的負担の軽減は得られていると思われる。

【介護ロボットの導入効果】

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

・使用時は身体への負担軽減を感じる

・身体の高い利用者を1人で介助ができるため人的負担も軽減できる。。

・おむつ交換も姿勢の安定があるため、スムーズに行うことができています。

・ご利用者様が移乗時に安定感を感じられて、安心との声があった。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】

※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

・脱着に手間がかかる。

・移動時には一旦器械を外し、再利用時には、またエア充填が必要になり煩わしさを感じる。

・緊急時には間に合わない。

・スーツ本体が重い。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ 3年目)

法人名 株式会社かみのくら
施設名 グループホーム彩り「ぎふ」
施設の種別 認知症対応型共同生活介護

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
1 移乗支援機器(装着型)	株式会社イノフィス	マッスルスーツEvery
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 3 年 12 月 1 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】
※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

・就寝時起床時でのベッドと車椅子の移乗介助に使用。
・ベッド上での排泄支援、移動、更衣などで使用。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】
※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

・身体介助での腰痛の負担軽減。
・ベッド上での2人介助で対応していたご利用者様に対し1人介助が可能となった。

※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

ベッド上での排泄介助時での中腰の体勢は腰への負担が大きく、精神的にも負担があったが、スーツを装着することで中腰の体勢が軽くなり、また2人介助でなくても1人介助での対応が可能となったことで、他利用者様との関わりが増えた。ご利用者様の安心感につなげる事ができていると感じている。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

・装着時、職員の体形に合わせる手間がある。
・装着したままの移動は制限がかかるため、移動の都度エアを抜き、使用前にエアを注入しなければならない。
・大きいため使用場面での保管場所が難しい。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ 3年目)

法人名 社会福祉法人心誠会
施設名 特別養護老人ホームせせらぎ緑風苑
施設の種別 介護老人福祉施設

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
1 移乗支援機器(装着型)	株式会社ジェイテクト	ジェイパスフレアリー
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
1 台	令和 4 年 10 月 27 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】
※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。

令和5年度岐阜県「介護ロボット導入促進事業費補助金」により同様のものを5台購入し昨年の分と合わせ6台での運用となっており、台数がある程度そろったことにより、腰への負担のかかる「移乗介助」「オムツ交換」「入浴介助、衣類着脱」等中腰をキープしなければならない時に使用できるようになった。

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】
※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。

令和4年度1台を補助事業として購入し使用検証して十分使用に耐えうることを確認し、5年度に追加で5台を同補助事業にて購入しました。サイズもS、Mサイズをそろえ職員の体に合ったものを使用することができるようになり職員の腰への負担が減っている。

【介護ロボットの導入効果】
※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。

腰への負担のかかる介助中に職員の辛い表情を利用者にみせることも少なくなり利用者も安心している。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】
※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。

機器を背負っているのでメッシュ生地ではあるが汗をかく。
令和5年度の購入分は一部仕様変更があり膝のマジックテープが脛につけるようになり外れることがなくなった。また、電源スイッチが本体を開けることなく手元で行えるよう改良されており使い勝手が良くなった。

介護ロボット導入効果報告書

(1年目 ・ 2年目 ・ 3年目)

法人名	社会福祉法人和光会
施設名	ナーシングケア北方
施設の種別	介護老人福祉施設

1 導入したロボットについて

機器の種別	メーカー名	機種名
1 移乗支援機器(装着型)	株式会社ジェイテクト	J-PAS fleairy
導入台数	導入(納品)時期	リース・レンタルの契約期間
2 台	令和 4 年 10 月 25 日	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

2 使用状況について

【介護ロボットの使用状況(使用する場面・使用頻度等)】 ※日々の利用状況が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ①入浴介助業務が中心の職員に着用:週5日9:00～11:30 13:00～15:00 ニット業務に従事する職員に着用:主に月4日の夜勤業務中の排泄ケアの際(同ケアが集中する時間帯)及び各勤務帯の中で随時着用 使用する場面は移乗時や、入浴・排泄の抱え上げ介護の際や、ズボン着脱などの腰に負担がかかる介護を行う場面で使用した。	②ユ
--	----

3 導入によって得られた効果

【目標の達成状況】 ※介護ロボット導入により達成すべき目標(3年間目処)が、どの程度達成できたのかについて記載すること。 導入から一年が経過し、①の職員では「痛みを感じることはたまにある夜寝るときに腰にクッションを当てて寝ることはなくなった。腰はフレアリー導入前に比べてとても楽になった。」との意見。現在の腰の痛みを10段階で評価し、10をかなり強い痛み、1を全く痛みはないとした場合、現在は1～2程度だとのことであった。また、腰痛の悪化をさせないためにもフレアリーを使いながら腰ではなく足で支えるイメージを持って移乗介助にあたる、対象者の両足測定が地面についている事、両足の間隔が適度に開かれていることなども確認しながら介助にあたっている②の職員は現在は使用していないが他ユニットの夜勤帯でおむつ交換が多い時間に使用している。あくまで腰痛予防のために使用しているので現在腰痛は発症していない。 達成度は60/100% 3年継続で腰痛が悪化しなければ、100%とする。
※介護時間の短縮、直接・間接的な負担軽減効果、介護従事者(利用者)の満足度等を具体的に記載すること。 腰の負担に関して聞き取りを行った。業務時間の短縮には繋がらなかったが抱え上げることによって起きる腰の痛みの軽減ができた。 聞き取りでも腰の痛みを10段階で評価し、10をかなり強い痛み、1を全く痛みはないとした場合、現在は1～2程度であり、腰の負担感はかなり軽減されている。 また、職員自身が普段の介助を行う姿勢や力を入れる部位などを見直すことができたとの意見があった。

4 その他

【介護ロボットの不都合な点等】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・随時訴えがある為、わずかな時間でも着脱の手間がある。かといって利用しないのに常に背負っていると軽量ではあるものの負担感を感じている。 ・アシスト力を弱、中、強と変更する時に目視で確認してやらなければならないため手間取る。 ・入浴介助時は常時背負うため肩がこる。 ・下着の着脱、床に落ちたものを拾う時などにアシストをオフにしなければならず手間取る。
--